

埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例

「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」が令和4年7月8日に施行されました。

県では、性の多様性を尊重した社会づくりに向け、「理解の増進」「相談体制の整備」「暮らしやすい環境づくり」の3つの視点から、取組を進めています。



詳細はこちら

ご存じですか？ 埼玉県アライチャレンジ企業登録制度

県では、性の多様性に配慮した取組を進める企業等を登録し、その取組内容を県ホームページでご紹介する「埼玉県アライチャレンジ企業登録制度」の登録を募集しています。取組内容は、医療機関の職場環境に関するもののほか、患者に対する配慮も含まれます。

企業向けメニュー

基礎を知りたい

動画研修の視聴(にじいろ企業研修)

社内の理解を進めたい

講師派遣による研修

社内の取組を進めたい

相談窓口(にじいろ企業相談)



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっち



詳細はこちら

アライの表明にご活用ください！

性的マイノリティ支援の意思を表明するため、「アライ コバトン&さいたまっちマグネットステッカー」を配布しています。

医療機関向け
参考文献

- ・医療者のためのLGBTQ講座
総編集 吉田絵理子
- ・性的マイノリティサポートブック
編 社会福祉法人共生会SHOWA



詳細はこちら

埼玉県県民生活部 人権・男女共同参画課

埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

☎ 048(830)2927

✉ a2250-08@pref.saitama.lg.jp

埼玉県 性的マイノリティ 検索

性的マイノリティ
ポータルサイト



令和5年12月作成

性的マイノリティの方たちが安心して医療を受けるために



医療機関で知っておきたい 性の多様性の基礎知識



性的マイノリティ*1の方は「うちの病院を利用していない」「うちの職場では働いていない」と思っていますか？

埼玉県の調査では、性的マイノリティの割合は、**30人に1人***2

医療機関の現場で出会っていないのではなく、気付いていないだけなのかもしれません。いつでも、どこでも、性的マイノリティの方が身近に存在しているという意識が大切です。

- *1 レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(生まれた時に割り当てられた性別と自認する性別が異なる人)などのこと。性的少数者、セクシュアルマイノリティともいう。
- *2 埼玉県多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査(令和2年度)

性の多様性とは

性の在り方は、多様で一人ひとり異なります。

次のような様々な要素の組み合わせによって形作られています。

法律上の性

生まれた時に割り当てられた戸籍上の性別
※ 所定の手続きを経て、法律上・戸籍上の性別を出生時のものから変更する人もいます

性的指向

恋愛や性的な関心がどの性別に向くか、向かないか
異性愛、同性愛、両性愛など、様々な形がある

性自認

自分の性別をどのように認識しているか
男性/女性という認識だけでなく、中間、どちらでもないなど、その在り方は多様

性表現

自分の性をどのように表現するか 服装・髪型など

SOGIとは

性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字をとって「SOGI(ソジ)」という言葉が使われることがあります。

SOGIは、性的マイノリティに限らず全ての人にあてはまる属性です。

SOGIは誰にでも関わりがある大切な性の在り方と言えます。

医療機関で困ったこんなこと、あんなこと

～性的指向と性自認によって、困り事が異なる点があります～

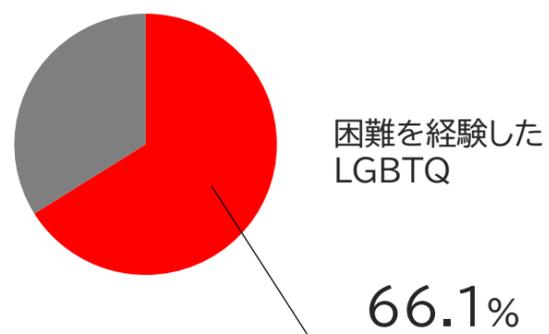
- ▶ パートナーが入院したが、病室での付き添いや看護をさせてもらえなかった。
- ▶ 医療機関の受付で戸籍上の名前が呼ばれるため、受診しづらくなった。
- ▶ 性自認・性的指向に困難を抱えている場合に特有の医療ニーズに沿って安心して受診できる医療機関が地域になく、健康を害してしまった。
- ▶ 鬱(うつ)で受診しているが、自身にとって重要なアイデンティティの一つである性的指向・性自認(SOGI)の話ができていない。
- ▶ 産婦人科や泌尿器科の医師に性的指向を打ち明けたところ、「そんな不道德な生き方はよくない」と説教され、深く傷ついた。

(出典)性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会「性的指向および性自認を理由とするわたしたちが社会で直面する困難のリスト(第3版)」令和元年3月

医療関係者に
セクシュアリティを
安心して話せるか



医療サービス利用時の
セクシュアリティに関する
困難経験(過去10年)



(出典)認定NPO法人ReBit「LGBTQ医療福祉調査2023」令和5年3月

どうして取組を進める必要があるのか？

- ✓ 性的マイノリティは30人に1人 ~患者や医療従事者にいらっしゃる可能性も~
- ✓ 性的マイノリティの立場に立ったケアは、全ての人のケアの向上に
- ✓ 働きやすい職場づくりで人材の確保へ

できることから、取り組んでみませんか？

「アウティング」*3 は時には命の危険につながる行為です。

アウティングをしないよう、本人にどの範囲まで伝えて良いかをしっかり確認しましょう。

*3 性的指向又は性自認に関して本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすこと

医療機関として

- ▶ 性の多様性に関する研修の実施
 - ▶ 「アライコバトン&さいたまっちマグネットステッカー」などを掲示したり、性の多様性を尊重する方針等を内外に広く公開するなどアライ*4 の表明
 - ▶ フルネームでなく、名字や番号で呼び出し
 - ▶ 性別にとらわれない制服や病衣の導入
 - ▶ 性的指向や性自認に関する相談体制の整備
 - ▶ SOGIハラスメント*5 防止対策を行う
- *4 性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のこと
- *5 相手の性的指向・性自認に関する侮辱的な言動を行うこと

医療従事者として

- ▶ 待合など公共的な場所では、繊細な話題についての問診は避けるなど、あらゆる場面で、患者のプライバシーへの配慮
- ▶ 性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かさず、誰にどこまで伝えてよいかを本人に確認する
- ▶ 医療従事者側が一方向的に判断せずに、本人に何を望んでいるかを尋ねる
- ▶ 性別や関係性を決めつけず、適切な言葉を用いる

気を付ける言葉	言い換え表現
〇〇くん/〇〇ちゃん	〇〇さん
彼氏/彼女	恋人/パートナー

県立病院における取組

県立病院(循環器・呼吸器病センター、がんセンター、小児医療センター、精神医療センター、総合リハビリテーションセンター)における同性パートナーへの病状説明、治療同意等の状況についてホームページで公開しています。

詳細はこちら

